【Release】

2017 年 11 月 27 日
公益社団法人日本アドバタイザーズ協会
Web 広告研究会

第 5 回 Web グランプリ Web 人部門 受賞者発表
『Web 人大賞』はネスレ日本の石橋 昌文氏、ヤフーの安宅 和人氏が受賞

415 社が加盟（2017 年 10 月末現在）する公益社団法人日本アドバタイザーズ協会 Web 広告研究会（所在地：東京都中央区銀座　代表幹事：田中 滋子）は、11 月 17 日（金）、第 5 回 Web グランプリ（ http://award.wab.ne.jp/ ）の「Web 人部門」、Web 人大賞以下各賞の受賞者を審査の上、決定いたしました。贈賞式は来る 12 月 7 日（木）、八芳園（東京都港区白金台）にて、「第 5 回 Web グランプリ贈賞式」として開催いたします。

「Web 人大賞」は、有識者で構成される Web 人賞選考委員会による審査会、及び Web 広告研究会幹事会で審議の結果、ネスレ日本の石橋昌文氏、及び、ヤフーの安宅和人氏が受賞いたしました。この他、審査委員会の審査で「Web 人 of the year」には資生堂ジャパンの小出誠氏、「Web 人貢献賞」にデジタルガレージの長澤秀行氏、「Web 人賞」にエブリーの吉田大成氏、グルーヴノーツのチーム MAGELLAN BLOCKS の皆さん、dely の堀江裕介氏、日清食品のチーム 10 分どん兵衛の皆さん、One JAPAN の濱松誠氏が受賞されました。（次ページに詳細）

Web 人部門は、「人」にフォーカスした賞として、優れた Web サイト、Web プロモーションにとどまらず、広くデジタルマーケティングの原動力となった人物にフォーカスをあて、その方の功績を讃えて表彰しており、前身となる「Web クリエーション・アウォード」から数えて今年で第 15 回目をむかえます。

昨年までの受賞者はこちらからご覧いただけます。
https://award.wab.ne.jp/winner/gp04w

【第 5 回 Web グランプリ贈賞式開催概要】

■日時 2017 年 12 月 7 日（木）　（贈賞式）15：30-17：00
（贈賞パーティ）17：00-19：00

■場所：白金台八芳園　〒108-8631　東京都港区白金台 1-1-1
http://www.happo-en.com/access/index.html
■参加申込は下記よりご覧ください（贈賞式参加は無料）
https://www.wab.ne.jp/wab_sites/general-event/view/2695

◇この件に関するお問合せ

公益社団法人　日本アドバタイザーズ協会　Web 広告研究会
Web グランプリ事務局　受付時間:10:00～17:00＜平日のみ＞
TEL:03-3543-5855　e-mail:award-info@wab.ne.jp
お問合せフォーム　https://award.wab.ne.jp/inquiry/

【Release】

第 5 回 Web グランプリ　Web 人部門　受賞者一覧

（ http://award.wab.ne.jp/ ）

【Web 人大賞】

石橋 昌文（いしばし まさふみ）氏
（ネスレ日本株式会社）

ネスレというブランド認知度が非常に高い定番商品を多数持つ企業において、マス広告のみならず、デジタル上において、オウンドメディアや動画など、コンテンツを駆使したブランディングを行うマーケティング活動を継続的に行ってきました。
また、自社にマーケティングの戦略を浸透させ、加えて自社のマーケティング活動事例を業界内にも広め共有し、デジタルマーケティング業界の活性化に貢献した功績を認められ、推薦されました。

安宅 和人（あたか かずと）氏
（ヤフー株式会社）

日本のデジタルマーケティング業界におけるビッグデータの普及やそれをリアルタイムに処理するための AI の活用に関し、事例を持って業界内の理解促進を推し進めるなどし、業界の成長に寄与した功績を認められ、推薦されました。

【Web 人 of the year】

小出 誠（こいで まこと）氏
（資生堂ジャパン株式会社）

日本アドバタイザーズ協会においてデジタルメディア委員会の委員長を務め、デジタル環境下における広告の取引き適正化と安全安心の実現を目指し活躍されています。
本活動を通じて、デジタルメディアを利用する広告主、業界のテクノロジー企業、メディア企業の意識の向上を図り、業界の健全化に寄与されたことを認められ推薦されました。

【Release】

【Web 人貢献賞】

長澤 秀行（ながさわ ひでゆき）氏
（株式会社デジタルガレージ）

日本インタラクテイブ広告協会（JIAA）事務局長として、業界発展のためには「ネット広告の健全化」と「メディアの健全化」が欠かせないものだとして、イベント・メディア・SNS などにおいて、比類なき熱意をもって継続的に啓発されました。
また、日本におけるネイティブ広告やターゲティング広告等の業界ガイドラインやＪＩＡＡ行動憲章の策定等を確固たる信念をもって進められました。そうした熱意と活動が評価されました。

【Web 人賞】

吉田 大成（よしだ たいせい）氏
（株式会社エブリー）

スマートフォン利用が加速度的に広がる中、DELISH KITCHEN という動画によるレシピのコンテンツで新しいメディアの形を開拓しました。
また、レシピ動画にとどまらず、KALOS（カロス）、MAMADAYS、TIMELINE といった、ライフスタイルを豊かにする幅広いジャンルで動画メディアを立ち上げ、多くのユーザーの支持を得ているほか、動画市場全体の健全化に向けた取り組みを行っていることが評価されました。

チーム MAGELLAN BLOCKS の皆さん
（株式会社グルーヴノーツ）

同社は、専門的な知識がなくとも、誰もが簡単に機械学習を利用することができるクラウドサービス「MAGELLAN BLOCKS」を開発し、企業向けに提供しています。同サービスを使うことによって、企業担当者が簡単に AI やビッグデータ解析を用いて画像認識や顧客の行動予測を行うことが可能となります。AI のマーケティング活用のハードルを下げた点が評価されました。

【Release】

堀江 裕介（ほりえ ゆうすけ）氏
（dely 株式会社）

レシピ動画サービス「kurashiru(クラシル)」は、スマートフォンの普及が進む中、料理レシピのコンテンツで動画による新しいメディアの形を開拓しました。
1 分前後の短時間のフォーマットで魅力的な動画を多数制作し、SNS のプラットフォームでコンテンツを配信する分散型メディアとして多数の視聴者を獲得し、ウェブメディアの新たな可能性を切り開いています。

チーム 10 分どん兵衛の皆さん
（日清食品株式会社）

ネットで話題になるには、ユーザーの期待を超える何かが重要な時代。日清食品では、「黒歴史トリオ」「謎肉祭」など、意表を突いた・おもしろい・話題になる新製品やキャンペーンを、これでもかというぐらい連発しています。
同社を代表する和風カップ麺ブランド「日清のどん兵衛」でも、「ベルばらコラボ」「ラーメン二郎へのラブレター」「どん兵衛ポエム」など、多くの施策を行っていますが、特にその中で「10 分どん兵衛」はネットならではの特性を理解したユニークな内容と、消費者へ商品特性を再認知させ、実際の購買にも繋げることに成功した企画である点が評価されました。

濱松 誠（はままつ まこと）氏
（One JAPAN）

2012 年にパナソニック株式会社にて、組織や部門を横断して社員同士の交流を図る社内の若手有志の会である「One Panasonic」を立ち上げ、その後 2016 年には、大企業の同世代で同じ課題意識を持つ者たちと有志団体「One JAPAN」を立ち上げました。組織や会社の枠を超えて、新しいネットワークや連携を試みようとしているこの活動が評価されました。

【Release】

Web グランプリとは

Web グランプリとは、デジタル社会の発展に貢献してきた「人」と「サイト」を表彰するために設立されました。

過去 11 回開催し、これまで多くの「Web 人（ウェブジン）」を輩出してきた Web クリエーション・アウォード（Web 広告研究会主催）と、過去 6 回開催し日本の企業ウェブサイトの発展に寄与してきた企業ウェブ・グランプリ（企業ウェブ・グランプリ主催）を統合し、2013 年を第 1 回として開催いたしました。今年が第 5 回となります。

インターネットがすみずみまで行き渡った現在、Web サイトは社会にとって欠かすことのできないメディアになりました。特に、ソーシャルネットワークが大きな影響力を持つ昨今では、さまざまな情報のソースとしても Web サイトの重要性がいっそう高まっており、多くの方々がその運営に地道な努力を捧げています。

この「Web グランプリ」は、Web サイトの健全な発展をめざすとともに、【Web 関係者の、Web 関係者による、Web 関係者のための賞】として優れた功績を残した企業および人物を顕彰し、その労と成果を讃えることを趣旨としています。

表彰部門は大きく 2 つ「Web 人部門」と「企業グランプリ部門」に分かれています。「Web 人部門」はこれまでの Web クリエーション・アウォードに相当し、Web 社会の発展に貢献してきた「人」に授与されます。「企業グランプリ部門」はこれまでの企業ウェブ・グランプリに相当し、各企業のウェブ担当者同士の研鑽により制作・構築された、見本とすべき「ウェブサイト」に授与されます。

【Web 人賞選考委員会】

◇Web グランプリプロジェクトリーダー

田中 滋子（NEC、Web 広告研究会 幹事）

◇Web グランプリプロジェクト プロジェクトメンバー

今田 素子　　2013 年 Web 人賞受賞
（株式会社インフォバーン代表取締役 CEO）

長谷川 敦士　2012 年 Web 人賞受賞
（株式会社コンセント　代表取締役社長）

安田 英久　　2010 年 Web 人賞受賞
（株式会社インプレス　Web 担当者 Forum 編集長）

徳力 基彦　　2007 年 Web 人賞受賞
（アジャイルメディア・ネットワーク株式会社　取締役 CMO）

平田 大治　　2004 年 Web 人賞受賞
（シックス・アパート株式会社　取締役 CTO）

【Release】

Web 広告研究会について

Web 広告研究会は、1999 年 4 月、（社）日本広告主協会ディジタルメディア委員会内の研究会を母体として発足しました。（注：日本広告主協会は現在、日本アドバタイザーズ協会に名称変更）業界の枠を超えて Web 広告・マーケティングに取り組む全てのプレイヤーによる研究活動を行う場として、インターネット上の広告展開における様々な課題について、広告主と関連企業・団体（広告会社、メディアレップ、媒体社、調査会社、システム提供会社など）が共通の場で研究活動を行うことにより、インターネット上の広告の健全な発展を促進することを目的としています。

定期的なフォーラム・セミナーの開催のほか、各種広告手法の効果実証実験、企業サイトのプロデュースの研究とその評価、個人情報保護問題への取り組み、ブロードバンド・モバイル環境の研究、　生活者のメディア接触変化の研究などの幅広い活動を１１ の委員会と４つのプロジェクトで行っております。

構成は以下のとおり

＜委員会＞

・コーポレートブランド委員会
・モバイル委員会
・メディア委員会
・ネット・プロモーション委員会
・ソーシャルメディア委員会
・イノベーション委員会
・調査委員会
・サイトマネジメント委員会
・West Web マーケティング委員会
・Big Data 研究委員会
・動画活用委員会

＜プロジェクト＞

・Web グランプリプロジェクト
・Web 人材育成プロジェクト
・東日本大震災・被災地支援プロジェクト
・PR プロジェクト

●会員社　415 社（2017 年 10 月 31 日現在）
●代表幹事　田中　滋子（ＮＥＣ）
●所在地　〒104-0061　東京都中央区銀座 3-10-7　ヒューリック銀座３丁目ビル８階
●Web　http://www.wab.ne.jp/